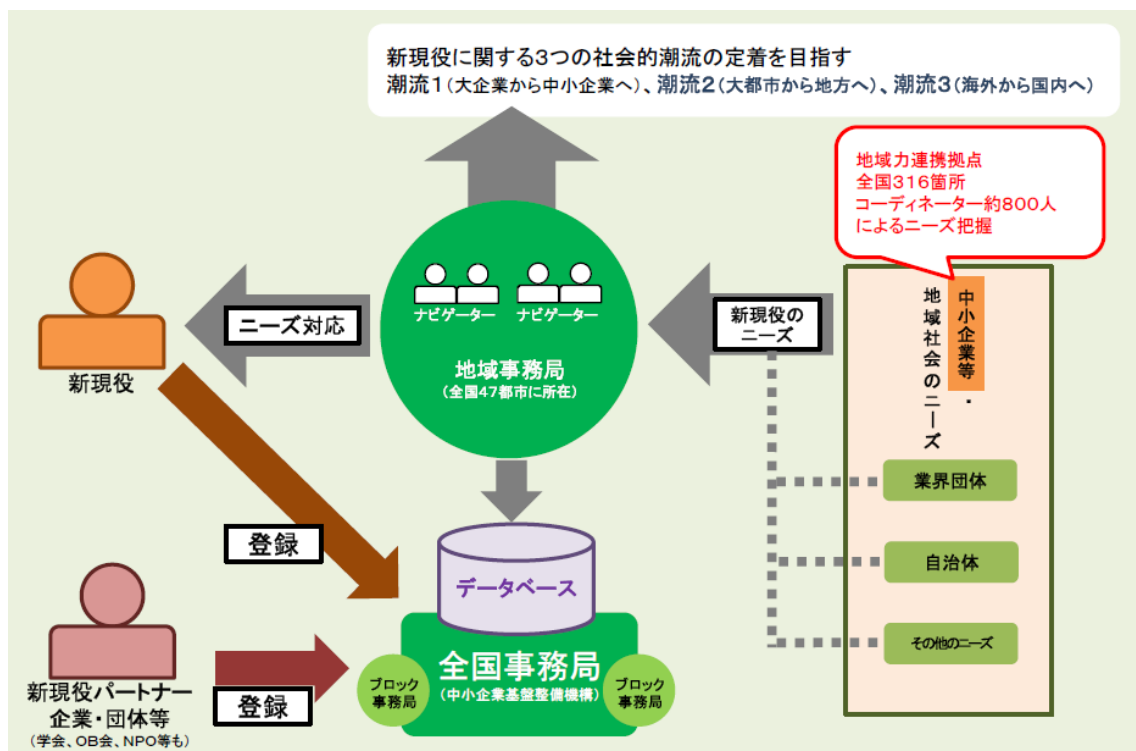


近年、シニア層が今まで培ってきた豊富な実務経験や技術・ノウハウを生かして、地域や中小企業の支援活動を行う動きが活発化しています。このような社会貢献意欲の高い方々を「新現役」と位置づけ、次の社会的潮流が定着することを目指して「新現役チャレンジ支援事業」を平成20年度から開始しました。

(独) 中小企業基盤整備機構 (<http://www.smrj.go.jp/>) が全国事務局をつとめ、地域事務局 ([http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/download\\_shingeneki\\_chiikijimukyoku.pdf](http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/download_shingeneki_chiikijimukyoku.pdf))

である全国の各機関とともにこの事業を推進していきます。



本事業は、平成19年度まで実施されてきた、「企業等OB人材活用推進事業」を強化・拡充するとともに、「地域力連携拠点」と連携しつつ、効果的な事業展開を図るものです。

平成20年度より中小企業庁が実施するもので、地域において優秀な支援者を「コーディネーター」として配した支援機関を「地域力連携拠点」

([http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/renkei/080701chikikyoten\\_ichiran.html](http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/renkei/080701chikikyoten_ichiran.html)) に選定し、中小企業等の(1)経営力の向上、(2)創業・再チャレンジ、(3)事業承継といった課題対応を支援する事業です。特に中小企業等のニーズに応じた外部専門人材による支援の面で本事業と連携を図ることとなります。